

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	長浜市児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 8日 ～ 2025年 1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	84 (回答者数)	77
○従業者評価実施期間	2025年 3月 3日 ～ 2025年 3月 3日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	14
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・こどもの発達段階や特性に応じたグループ編成をし、小集団の中で身近な大人や他児との信頼関係のもと、こどもの力を引き出していく。	・定期的にグループミーティングなどで、個々のこどもの支援やグループ活動の振り返り、見直しを行っている。	・作業療法士や心理判定員など、多職種を含めたグループミーティングを行っていく。
2	・日頃から園との連携（療育からの園訪問、園からの療育見学など）、医療機関等との連携を取っている。	・日頃から園との情報共有、こどものリハビリへの同伴などを行い、療育に取り入れている。	・今後も引き続き、園や地域の医療機関と積極的に連携を取っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員会議などで伝えてはいるが、事務的なことに関することは十分周知できていないことがある。	・こども、保護者、在籍園など、目の前のことでいっぱいになり、その他のことには関心が向きにくい。	・見やすいマニュアルを作るなど「見える化」する。 ・事務的な手続きなどのことについて、計画的に研修をする。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 長浜市児童発達支援センター

公表日 2025年 4月 1日

利用児童数 84人 2025年 1月31日

回収数 77

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	73	4	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	73	3	0	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	71	3	0	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	72	3	0	2		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	70	5	0	2		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	64	9	0	4		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	71	5	0	1		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	64	6	0	7		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	71	4	0	2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	63	9	0	5		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	57	8	0	9		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	71	3	1	2		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	77	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	62	3	2	10		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	69	6	0	2		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	67	6	0	4		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	75	2	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	36	12	9	20		保護者同士の情報交換や交流を深める場の提供に努めています。きょうだいのことでご相談があった場合は、丁寧に対応するよう努めています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	69	5	0	3		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	72	3	0	2		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	50	9	0	18	保護研修会の案内や園だよりなど「きずなネット」での情報発信を、引き続き積極的に行っていきます。自己評価や支援プログラム等についても、ホームページで発信するよう努めていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	68	5	0	4	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	65	8	1	3	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	69	2	1	5	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	69	5	0	3	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	62	10	0	5	救命講習や避難訓練等で危機管理意識を高め、万が一に備えてシュミレーションを行うとともに、保護者の方への説明責任を果たせるように努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	74	3	0	0	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	73	3	0	1	
	29	事業所の支援に満足していますか。	72	5	0	0	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年 4月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	3		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	4		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	2		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	13	1		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	4		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	14	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	7		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	6	※無回答 3	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	2		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	13	0	※無回答 1	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	5		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	4		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	4		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	5		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	13	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	14	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	13	1		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	14	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	14	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	14	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	4		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	14	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	14	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答)	7	4	※無回答 3	
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	10	2	※無回答 2	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	2	※無回答 3	
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	4	※無回答 5	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	1	※無回答 2	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	3	※無回答 2	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	3	※無回答 1	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	1	※無回答 1	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	13	0	※無回答 1	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0	※無回答 2	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	4	※無回答 3	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	1	※無回答 1	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	2	※無回答 3	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	1	※無回答 1	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0	※無回答 2	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	8	※無回答 3	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	4	※無回答 2	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12	0	※無回答 2	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	13	0	※無回答 1	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	13	0	※無回答 1	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	1	※無回答 1	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	3	※無回答 3	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	13	0	※無回答 1	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13	0	※無回答 1	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	4	※無回答 4	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	長浜市こども療育センターいちご園		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 8日 ～ 2025年 1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43 (回答者数)	40
○従業者評価実施期間	2025年 3月 3日 ～ 2025年 3月 3日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・こどもの発達段階や特性に応じたグループ編成をし、小集団の中で身近な大人や他児との信頼関係のもと、こどもの力を引き出していく。	・定期的にグループミーティングなどで、個々のこどもの支援やグループ活動の振り返り、見直しを行っている。	・作業療法士や心理判定員など、多職種を含めたグループミーティングを行っていく。
2	・日頃から園との連携（療育からの園訪問、園からの療育見学など）、医療機関等との連携を取っている。	・日頃からの園との情報共有、こどものリハビリへの同伴などを行い、療育に取り入れている。	・今後も引き続き、園や地域の医療機関と積極的に連携を取っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員会議などで伝えてはいるが、事務的なことに関することは十分周知できていないことがある。	・こども、保護者、在籍園など、目の前のことでいっぱいになり、その他のことには関心が向きにくい。	・見やすいマニュアルを作るなど「見える化」する。 ・事務的な手続きなどのことについて、計画的に研修する。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 長浜市こども療育センターいちご園

公表日 2025年 4 月 1日

利用児童数 43人 2025年 1月 31日

回収数 40

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	40	0	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	39	0	0	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	38	0	0	2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	39	1	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	2	0	1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	2	0	8		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	38	0	0	2		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	35	0	0	5		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	36	2	0	2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	3	0	3		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	18	4	4	14		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36	0	0	4		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	39	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	1	2	11		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	39	0	0	1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	34	3	1	2		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	37	1	1	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	7	0	20	・きょうだい向けのイベントがあれば嬉しいです。 ・きょうだい向けのイベントとは、どんなものなのでしょう。	保護者同士の情報交換や交流を深める場の提供に努めています。きょうだいのことでご相談があった場合は、丁寧に対応するよう努めています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	34	3	0	3		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37	2	0	1		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	4	1	10		保護研修会の案内や園だよりなど「きずなネット」での情報発信を、引き続き積極的に行っていきます。自己評価や支援プログラム等についても、ホームページで発信するよう努めていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	37	2	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	37	0	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	38	1	0	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	38	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	3	1	9	・その状況にはなったことがないが、説明してくれると思う。	救命講習や避難訓練等で危機管理意識を高め、万が一に備えてシミュレーションを行うとともに、保護者の方への説明責任を果たせるように努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	39	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	37	2	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	2	1	1		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年 4月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	5		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	3		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	2	※無回答 1	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	4		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	4		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	1		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	2		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	2		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	2		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	8	0		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	7		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	3		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	4		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1	※無回答 1	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	7		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2	※無回答 1	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	1		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	4		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	※無回答 1	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	2		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	3		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	2	※無回答 1	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	長浜市児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2024年11月 日		2024年12月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19 (回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 1月 31日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月 8日		2025年 1月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	21 (回答数)	21
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・作業療法士や心理判定員など、多面的なアセスメントができる	・事前にケース検討の場をもち、現状や課題、見てほしいポイントを絞っている。	・1回のアセスメントで終わるのではなく、フィードバックをしながら継続してケースを見ていく。
2	・保護者との懇談の時間を、しっかりとることができる。	・保護者の勤務時間等を考慮し、相談しながら決めることで実施不可にならないようにしている。	・今後、予定の調整等はメールでやりとりできるようにしていく。
3	・在籍園との話し合いの時間を、しっかりとることができる。	・支援中や支援後に話しをするだけでなく、担当の先生の勤務時間を考慮しながら、別日に話し合いの時間を設けている。	・担当の訪問支援員だけでなく、他の職員も話し合いに参加し、視点を広げる。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・担当の訪問支援員が、一人に対応することが多く、支援内容や方法の幅が狭くなりがち。	・支援内容や方法が、偏ってしまう、見方や考え方のバリエーションが少ない。	・ケースによっては、複数対応、役割分担をしている。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 長浜市児童発達支援センター

公表日 2025年 4月 1日

利用児童数 19人 2025 年 3月 1 日 回収数 15

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	13	0	0	2		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	15	0	0	0		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	15	0	0	0		
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	14	0	1	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	15	0	0	0		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	0	0	0		
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	14	0	0	1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	2		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	14	0	0	1		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	1	0	0		
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	14	0	0	1		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	0	0	0		
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	0		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	1		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	14	1	0	0		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	14	0	0	0		

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	14	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	0	0	4		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	14	0	0	1		
満 足 度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	14	0	0	1	・訪問支援があった日はいつも楽しそうに報告してくれます。 ・毎回どんな遊びをするのかすごく楽しみにしています。	今後も、おこさんの笑顔がひきだせるように、楽しい活動や教材の工夫をしていきたいと思っています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	15	0	0	0		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2025年 4月 1日

長浜市児童発達支援センター

2025 年 1月 31日 回収 21

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	20	1	0		
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	21	0	0		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	20	1	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	16	5	0		
5	事業所からの支援に満足していますか。	17	4	0	支援にきてくださることにはとても満足しています。加えて可能ならば、訪問支援の回数を増やしていただけると、さらによかったかもしれないです。	訪問回数については、サービス支給量の上限や支援員の人数などがあり、限りがありますが、訪問時には、個々のニーズに合った適切な支援（活動）ができるように努めます。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
・ここ近年同じ方ばかりが担当で来られるので、他の方も考慮していただきたくも思います。				・担当の支援員については、おこさんの姿や支援のニーズを総合的にふまえて決めています。支援ニーズによっては、担当支援員だけでなく他の職員や専門職が一緒に行くこともあり、チームで支援をしていくよう心掛けていきます。		
・訪問支援の先生の中には、忙しそうですぐに帰られてしまい、声をかけにくい方がおられます。こちらからもっと積極的に声をかけていいものか？迷うことがある、と意見がありました。				・支援員からも声をかけるようにしますので、園のほうからも気軽に声をかけていただけるとありがたいです。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年 4月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	0		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	1		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	3	0		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	3	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1	2		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	3	0		
適切な 支援の 提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	3	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3	0		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3	0		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	3	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	1	2	・支援当日中の共有が難しいこともあり、月 2, 3回はグループミーティングの機会を確保 している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	2	・グループミーティングで全ケースの共有は しているが、緊急度の高いものは、当日支援 前後に共有、報告を心掛けている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	3	0		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	3	0		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	3	0		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	1		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0		

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	2		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	1		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	1		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	0	3		